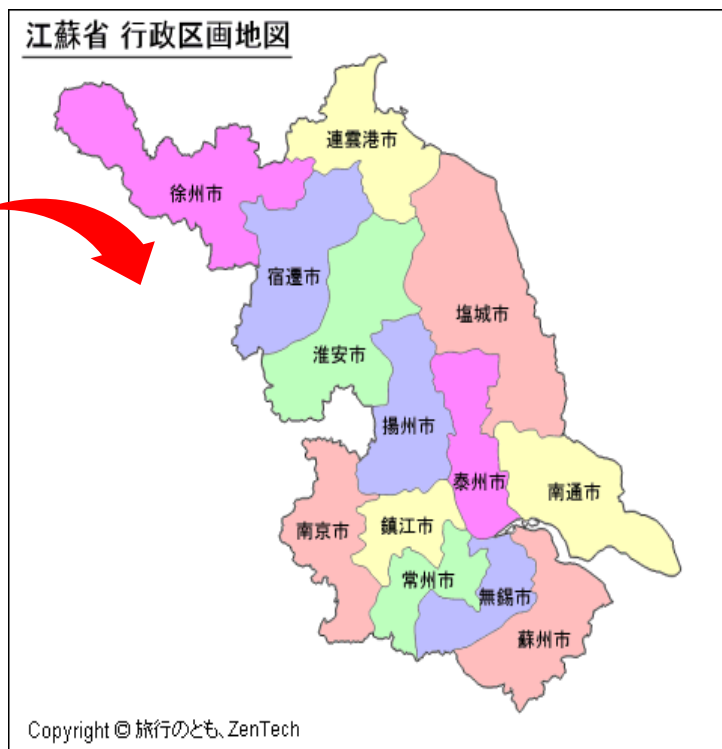


江蘇省概況

2020年6月作成



目次

(1) 基本概況

1. 基本情報

(2) 経済概況

1. 開発区・税関特殊監督管理区について

(3) その他参考情報

1. 友好都市・姉妹都市

2. 江蘇省に本部を置く著名な企業

(4) 指導者略歴

(1) 基本概況

1. 基本情報

面積	10.72 万km ² (全土の約 1.12%)
人口	8070.0 万人 (前年比+0.2%) 男性人口：4060.5 万人 女性人口：4009.5 万人
出生率	9.12%
死亡率	7.04%

人口自然増加率	2.08%
---------	-------

中国大陸東部沿海の中心に位置する。東は黄海、西は安徽省、北は山東省、南は浙江省と上海市に接する。長江デルタに位置し、面積の7割近くが平原。四季がはっきりして、亜熱帯と温帯とにまたがる。

(2) 経済概況

項目	数値(市内の数値)
GDP	99631.5 億元 (前年比+6.1%) 第1次産業 : 4296.3 億元 (前年比+1.3%) 第2次産業 : 44270.5 億元 (前年比+5.9%) 第3次産業 : 51064.7 億元 (前年比+6.6%)
1人当たり GDP	123607 万元 (前年比+5.8%)
平均可処分所得	41400 元 (前年比+8.7%) 都市住民 : 51056 元 (前年比+8.2%) 農村住民 : 22675 元 (前年比+8.8%)
輸出入総額	43379.7 億元 (前年比-1.0%) 輸出総額 : 27208.6 億元 (前年比+2.1%) 輸入総額 : 16171.1 億元 (前年比-5.7%)
旅客輸送量	120802.8 人 (前年比-0.9%) 鉄道 : 22879.7 万人 (前年比+7.9%) 幹線道路 : 94475 万人 (前年比-2.6%) 水運 : 2084 万人 (前年比-12.6%) 民間航空 : 1364.1 万人 (前年比+7.3%)

1. 開発区・税関特殊監督管理区について

国家級経済技術開発区

・蘇州工業園区

✚ 基礎産業

柱産業 : 精密機械、電子情報産業、現代サービス業

✚ 代表的な日本企業

研究開発 : アイシン AW、オムロン、パナソニック、富士通研究所、東京工業大学、ルネサスエレクトロニクス、日立ケミカル、日立オートモティブ、日産化学、電気化学工業、横河電機、TDK、ヤマシンフィルター等

製造業 :

日立グループ (法人 10 社+分公司 4 社)、EPS (8 社)、ダイキン工業グループ (7 社)、Eisai (3 社)、富士フィルム (3 社)、パナソニック (3 社)、横河電機 (2 社)、日本製鉄 (2 社)、YKK (2 社)、三井物産 (2 社)、神戸製鋼所 (2 社)、参天製薬 (2 社)、クボ

タ（2社）、ニデック、ミットヨ、オルガノ、曙ブレーキ、旭硝子、旭化成、大塚製薬工場、信越化学、大福、住友ベークライト、積水化学、大日本住友製薬、東レ、ディスコ、三井金属鉱業、TDK、住友電子、富士通、三菱電機、古河電子、IHI、三浦工業、ホシザキ電機等

サービス業：

みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、損保ジャパン、東京海上日動、日本興亜損害保険、東京センチュリーリース等

・南通

✚ 基礎産業

電子情報、現代紡績、新素材、設備製造、精密機械、自動車部品、医薬食品など。

✚ 代表的な日本企業

王子製紙、大王製紙、アイシン精機、イオン、大和ハウス、タイガー魔法瓶、三菱レーヨン、ポリプラスチックス、旭化成、日立化成、呉羽化学、日立金属、丸紅、宇部興産、豊田通商、伊藤忠、住友ベークライト、旭有機材、荒川化学、信越化学、三洋化成、サンダイヤポリマー、日立電線、東レ、帝人、キューピー、武蔵精密、ミスミ、イリソ電子、昭和電工、日新製鋼、美濃工業、食研、森岡精機、虹技、岡谷鋼機等

・昆山

✚ 基礎産業

光電産業、電子情報産業、製造装置産業、現代サービス業、新興産業及び民生産業

✚ 代表的な日本企業

トヨタ、NSK、牧田、KITZ、双葉、旭硝子、TEL、極東開発等

・南京

✚ 代表的な日本企業

シャープ、富士通、ニコン、南京NTNなど12社

・呉江

✚ 基礎産業

電子、機械製造業、新エネルギー、新材料、日常生活用品

✚ 代表的な日本企業

三井金属鉱業、日立、NEC、マブチモーター、メタルワン、鈴秀、航空電子等

・常熟

✚ 基礎産業

発電所などのエネルギー、金属加工、機械加工、ファインケミカル、製紙

✚ 代表的な日本企業

シャープ、住友ゴム工業、日本特殊陶業、三菱ケミカル、宇部興産、三菱商事、豊田通商、東洋紡、太平洋工業、ニチリン、ダイヘン、ADEKA、JNC、JSR、キッツ、菊水化学、中興化成工業、ニデック、日本油脂、ダイキョーニシカワ、日比野工業、ミクロ技研

・淮安

✚ 基礎産業

IT、塩化学新材料、知能装備、新エネルギー自動車及び部品、生命健康

✚ 代表的な日本企業

Pansy 華頂鞋業、NOBLE 富貴電子、ITOCHU 伊藤忠物流

・塩城

✚ 基礎産業

紡績アパレル産業、機械装備産業

✚ 代表的な日本企業

株式会社ニフコ（NIFCO）、株式会社三協リール、ベンダ工業株式会社

・錫山

✚ 基礎産業

精密機械と知能装備、自動車及び自動車部品、IT&IC、グリーンエネルギー・新材料

✚ 代表的な日本企業

NOK、日嘉金属、積水化学、有信、三峰、古河スカイ、日立化成、パンチ工業、小田合織、岡橋包装、北村機電等

・太倉港

✚ 代表的な日本企業

本田、ニトリ、三井物産、アルパイン、伊藤忠、豊田通商、積水ハウス、三菱商事、日新製鋼、富士電子、椿中島、岩谷金属等

・張家港

✚ 基礎産業

自動車部品、精密機械、金属加工、太陽光発電、LED、製鉄、物流、化学等

✚ 代表的な日本企業

ジヤトコ、日本精工、アイキテック、コタニ、豊田合成、ニフコ、不二越、油研工業、緑川化成、広電、不二製油、ダイゾー、岡本製袜、住友商事、東洋タイヤ、伊藤忠商事、三菱商事等

・海安

✚ 基礎産業

紡績、機械、自動車部品、新エネルギー、エレベーター、新材料

✚ 代表的な日本企業

海安青販機械

・呉中

✚ 基礎産業

スマート製造業、バイオ医薬、自動車部品、現代サービス業

✚ 代表的な日本企業

三洋エネルギー、アイシン AW、イオンモール、中央可鍛、石川製鉄

・宜興

✚ 基礎産業

食品産業園、ソーラー産業園、新エネルギー産業園

✚ 代表的な日本企業

マエダ、ナカノ、ヤシロ

其他国家級経済技術開発区

江寧、靖江、宿遷、海門、如皋、連雲港、揚州、徐州、鎮江、滸墅関、沭陽、相城

国家級ハイテク（高新技术）産業開発区

・蘇州

✚ 基礎産業

電子通信、精密機械、ファインケミカル

✚ 代表的な日本企業

富士通、富士フィルム、横浜ゴム、松下電工、パナソニック、キヤノン、住友電気工業、NGK、福田金属、イズミヤ、三井住友銀行、日本電波工業、神戸製鋼所、明治乳業、日立製作所等

・無錫

✚ 基礎産業

電子、精密機械、自動車部品、設備、新材料、バイオ及び医薬、ファインケミカル、IT、IoT など。

✚ 代表的な日本企業

CKD、GSユアサ、IHI、JTEKT、SONY、THK、YKK、アルプス電気、伊藤忠商事、カルソニックカンセイ、京セラ、 Kubota、航空電子、神戸製鋼、コニカミノルタ、エプソン、シャープ、日本製鉄、住友化学、住友商事、住友電工、積水化学、積水ハウス、大和ハウス、デンソー、東芝、豊田通商、ニチコン、日東電工、日新電機、日本ケミコン、日本シイエムケイ、パナソニック、ブリヂストン、日立、富士通、富士電機、富士フィルム、古河電工、丸紅、みずほコーポレート銀行、三井住友海上火災保険、三菱ケミカル、三菱UFJ銀行、村田製作所、ヤンマー、リコー等

・常州

✚ 基礎産業

2つの特色産業：ソーラースマートエネルギー、カーボンファイバー及び複合材料；

3つの新産業：新エネルギー車及び自動車コアパーツ、新医薬及び医療器械、新IT産業。

✚ 代表的な日本企業

住友電気工業株式会社（自動車用機電線）、小松製作所（建機、鋳造、バケット）、富士通株式会社（リレー）、株式会社ブリヂストン（自転車、油圧ホース、車パーツ）、日産自動車株式会社（完成車）、株式会社デンソー（ディーゼルエンジン用コモンレール）、三菱電機株式会社（自動車コアパーツ）、THK リズム株式会社（ステア・バイ・ワイヤシステム、レール）、東京製綱株式会社（スチールコード、ワイヤソー）、興和株式会社（薬剤）、大豊工業株式会社（アルミニウムのベアリング）、一正蒲鉾株式会社（舞茸の有機栽培）、住友化学株式会社（洗浄剤）、日本電産株式会社（サーバーモーター）、株式会社トープラ（各ボルト）、沖電気株式会社（金融 POS 機器とソフト開発）、ニコン株式会社（カメラレンズ）、大日本インキ株式会社（樹脂）、ニッタ・ムア一株式会社（ホース）、和興フィルターテクノステージ株式会社（各フィルター）等

・江陰

✚ 基礎産業

特殊鋼&金属新材料、半導体、新エネルギー電池、自動車産業、精密機械

✚ 代表的な日本企業

パナソニック、JFE 商事、株式会社 KITO、信越、新日鉄、大東港運

其他国家級ハイテク（高新技术）産業開発区

南京、泰州医薬、昆山、徐州、武進、南通、鎮江、連雲港、塩城、常熟、揚州、淮安、宿遷

国家級観光リゾート区

無錫太湖、蘇州太湖

輸出加工区

江蘇連雲港

総合保税區

南京総合保税區龍潭片、江寧片、無錫高新区、江陰、徐州、江蘇常州、江蘇武進、蘇州高新技术産業開發區、蘇州工業園、吳中、江蘇吳江、江蘇常州総合保税區 A 区、B 区、昆山、太倉港、南通、淮安、塩城、揚州、鎮江、泰州

保税港区

・張家港保税港区保税區

✚ 基礎産業

電子機械、自動車部品、紡績、食料油生産加工、ファインケミカル、物流と貿易会社が多い

✚ 代表的な日本企業

不二越、日本豊田合成、旭化成工業、伊藤忠商事、三菱商事、三菱電機、旭硝子、幸福縫製、辻産業、光王電子、精工 NSK、日清製油、不二製油、日本旭硝子、オプロレ

ックス、油研株式会社、株式会社日本触媒、クラレ、大日本インキ、東亜合成

(3) その他参考情報

1. 友好都市・姉妹都市

- ◇宮城県登米市-無錫市恵山区 2004年9月9日
- ◇宮城県柴田町-丹陽市 1994年2月23日
- ◇秋田県由利本荘市-無錫市 2001年7月6日
- ◇秋田県八峰町-揚州市広陵区 1997年6月4日
- ◇福島県浪江町-興化市 1996年4月17日
- ◇群馬県館林市-昆山市 2004年10月25日
- ◇群馬県藤岡市-江陰市 2000年4月28日
- ◇茨城県鹿嶋市-城市 2002年11月8日
- ◇埼玉県所沢市-常州市 1992年4月20日
- ◇千葉県千葉市-蘇州市呉江区 1996年10月10日
- ◇東京都東村山市-蘇州市 2004年11月13日
- ◇神奈川県相模原市-無錫市 1985年10月6日
- ◇神奈川県厚木市-揚州市 1984年10月23日
- ◇新潟県柏崎市-淮安市淮安区 1995年10月29日
- ◇愛知県-江蘇省 1980年7月28日
- ◇愛知県名古屋市-南京市 1978年12月21日
- ◇愛知県豊川市-無錫市新呉区 2009年4月15日
- ◇愛知県半田市-徐州市 1993年5月27日
- ◇愛知県田原市-昆山市 1993年5月14日
- ◇愛知県豊橋市-南通市 1987年5月26日
- ◇愛知県常滑市-無錫市 2019年10月17日
- ◇石川県-江蘇省 1995年11月5日
- ◇石川県金沢市-蘇州市 1981年6月13日
- ◇石川県羽咋市-通州市 2001年5月22日
- ◇石川県白山市-溧陽市 1995年10月9日
- ◇石川県内灘町-呉江市 1993年10月7日
- ◇福井県永平寺町-張家港市 1997年8月13日
- ◇三重県松阪市-無錫市濱湖区 2008年10月22日
- ◇三重県名張市-蘇州市 2004年3月28日
- ◇三重県津市-鎮江市 1984年6月11日
- ◇奈良県奈良市-揚州市 2010年5月23日
- ◇京都府亀岡市-蘇州市 1996年12月31日
- ◇京都府綾部市-常熟市 1989年5月12日
- ◇大阪府高槻市-常州市 1987年3月18日

- ◇大阪府池田市-蘇州市 1981年6月6日
- ◇大阪府和泉市-南通市 1993年4月24日
- ◇大阪府堺市-連雲港市 1983年12月3日
- ◇兵庫県明石市-無錫市 1981年8月29日
- ◇岡山県吉備中央町-淮安市淮安区 1999年1月26日
- ◇岡山県倉敷市-鎮江市 1997年11月18日
- ◇香川県丸亀市-張家港市 1999年5月28日
- ◇福岡県-江蘇省 1992年11月4日
- ◇福岡県広川町-蘇州市姑蘇区/旧滄浪区 1993年10月20日
- ◇佐賀県佐賀市-連雲港市 1998年11月27日
- ◇佐賀県唐津市-揚州市 1982年2月22日
- ◇長崎県諫早市-蘇州市平江区 1996年11月18日
- ◇熊本県熊本市-蘇州市虎丘区 2013年5月22日
- ◇大分県日田市-蘇州市呉県 1992年6月1日
- ◇鹿児島県薩摩川内市-常熟市 2005年4月15日
- ◇鹿児島県南さつま市-宿遷市 2006年10月16日
- ◇沖縄県南城市-無錫市 2016年08月8日

2. 江蘇省に本部を置く著名な企業

・ 江蘇沙鋼集団

江蘇省張家港市に本社を置く中国国内最大の民間鉄鋼企業。1975年に創業し、総資産は2900億元で従業員数は4万人以上、年間4000万トン以上の鉄鋼を生産している。世界第6位の鉄鋼企業。

・ 三胞集団 (SANPOWER GROUP)

江蘇省南京市に本社を置く企業で、情報化を特徴とし現代サービス業をもとに、「金融、消費、健康、技術、住宅」の5大事業を共同的に取り組む大手民営企業集団である。傘下の会社が100社以上あり、従業員数は合計10万人を超え、うち海外従業員が3万人である。

(4) 指導者略歴

江蘇省委員会 書記 婁勤儉 (ろう・きんけん)



1956年12月生まれ

貴州省桐梓県出身、漢民族

1975年8月入党

現職：江蘇省委員会 書記、省人大常務委員会、党組 書記

学歴：華中工学院計算機科学・工程系、電子工業部第15研、華中科技大学計算機科学・技術学院、工学博士、教授級高級工程師

【主な略歴】

1982-1985年 電子工業部第十五研究所 技術員・助理工程師

1985-1988年 電子工業部第十五研究所計算機組織・系統結構專業 碩士研究生

1988-1990年 電子工業部、機械電子工業部第十五研究所工業自動化研究室 工程師

1990-1993年 機械電子工業部第十五研究所工業自動化研究室 副主任

1993-1995年 電子工業部第十五研究所工業応用研究室 主任

1995-1998年 電子工業部第十五研究所 所長、
電子工業部信息化工程総体研究中心 主任

1998-1999年 信息産業部第十五研究所 所長、信息化工程総体研究中心 主任

1999年 信息産業部第十五研究所 所長、電子科学研究院 副院長

1999-2008年 信息産業部 副部長、党組成員

2008-2010年 工業・信息化部 副部長、党組成員

2010年 陝西省常務委員会

2010-2012年 陝西省常務委員会、副省長

2012-2013年 陝西省委員会 書記、省長代理

2013-2016年 陝西省委員会 書記、省長

2016年 陝西省委員会 書記

2016-2017年 陝西省委員会 書記、省人大常務委員会 主任

2017-2018年 江蘇省委員会 書記

江蘇省委員会 副書記 吳政隆（ご・せいりゅう）



1964年11月生まれ

江蘇省南京市出身、漢民族

1987年11月入党

現職：江蘇省委員会 副書記，江蘇省 省長、党組 書記

学歴：太原機械学院機械工程系機械製造工程・設備専攻、工学学士、高級工程師。

【主な略歴】

1987-1988年 国家機械工業委員会発展規劃司 幹部

1988-1990年 機械電子工業部綜合計劃司 幹部

1990-1993年 機械電子工業部、機械工業部辦公庁 秘書

1993-1998年 機械工業部辦公庁副処級、正処級 秘書

1998-1999年 国家発展計劃委員会辦公庁正処級 秘書

1999年 中国機械裝備集团公司辦公室 主任

1999-2002年 重慶市人民政府辦公庁 副主任

2002-2003年 重慶市万州区委 副書記、代区長

2003-2007年 重慶市万州区委 副書記、区長

2007-2007年 重慶市万州区委 書記

2007-2013年 重慶市委常委、万州区委 書記

2013年 重慶市委常委、秘書長，市直機關工委 書記，万州区委 書記

2013-2014年 重慶市委常委、秘書長，市直機關工委書記

2014-2016年 山西省委常委、太原市委 書記

2016年 江蘇省委 副書記、南京市委 書記

2016-2017年 江蘇省委 副書記、南京市委書記兼南京市江北新区党工委 書記

2017年 江蘇省委 副書記、代省長、省政府党組 書記

以上